

2019アジア選手権報告書

参加団体名：戸田中央総合病院ローイングクラブ	
氏 名：S土佐真歩 B澤地茉莉	種目：女子軽量級ダブルスカル

1. レースの展開、結果、反省点

結果：総合7位

①レースのない日

スケジュール

- 20日 (移動日)
- 21日 (公式練習)
- 22日 (公式練習、セレモニー)
- 24日 (公式練習、GroupB レース)
- 25日 (公式練習、GroupB レース)

21日にコースへ初めて行き、船をコンテナから降ろしてリギングをした。リギング自体は11時までには終了していたが、ブレードにステッカーを貼る作業に予想以上に時間に要した。リギングに関して不具合はなかった。

水上練習に関しては、コースが広くどこを漕いでいるのか分かりづらかったが、誘導スタッフがいたため事故もなく練習ができた。レースのない24日、25日はレース開始前の時間を乗艇練習に充てられた。第一レースの30分前まで練習可能といわれていたが、1時間前には艇を上げるように水上でスタッフからアナウンスがかかっていた。午前のみコースへ行き、午後は各自ラン等で調整した。

②レース日

スケジュール

- 23日 (予選、敗者復活戦)
- 25日 (B決勝)

予選

結果

1→F A	2→F A	3→R	4→R	5→R
KOR	HKG	INA	JPN	IND
07:26.53	07:33.67	07:38.78	07:39.47	07:54.59

レース展開：スタートから他艇に出られ、韓国と香港はどのくらい距離が離れているかが最後まで分からなかった。インドは500mの時点で抜き、4レーンのインドネシアを追いかける形となった。3Qまではとらえることができず、4Qに入ってから徐々に近づいたためスパートを早めにかけたが、詰め切れず

に4着でゴールし、敗者復活戦へまわった。

敗者復活戦

結果

1→F A	2→F A	3→F B	4→F B	5→F B	6→F B
PHI	VIE	JPN	INA	KAZ	IND
07:23.56	07:26.74	7:32.60	7:35.30	7:39.90	07:48.39

レース展開：予選と同じようにスタートから500mまでは他艇に出られていた。2Qでインドを抜き、4Qでカザフスタンと並んだところでアタックをかけてそのまま離し、そのまま3位にいたインドネシアを追いかけた。今回はスパートでインドネシアを差し切って3着でゴールとなり、B決勝へ進んだ。

B 決勝

結果

1	2	3	4
JPN	INA	KAZ	IND
07:39.65	07:46.38	07:52.07	07:53.99

レース展開：1Qは全艇ほぼ並んだ状態で通過した。1位のインドネシアが近くにいたため、2Qで一度アタックをかけて差そうとし、並んだものの自艇のスピードが乗らず差し切れなかった。その後、自艇の蛇行もあり差が開きかけたが、インドネシアも落ちてきたので3Qで再度アタックをかけ差し切った。4Qに入って少しリズムを上げ、スパートでさらにレートを上げて水をあけて1位でゴールした。

レース全体を通しての反省

B決勝では全クルーが今までのレースで当たっていたため、後半で勝負できるという自信があった。実際、予選で負けたインドネシアに、水をあけて勝つことができたことはレースを経る中でクルーの成長感じられた点として良かった。ただ、予選や敗者復活戦等A決勝進出がかかったレースでは1、2着のクルーに絡んでいくことができず、力の差を痛感した。特にスタートに関しては全レースで出遅れており、元々苦手としていたところが明白に出てしまった。LW2Xの全体のレベルとしては、自分たちの順位や他国のタイムを鑑みて、今年の全日本社会人選手権のW2Xの出漕クルーと同じくらいだと思われる。来シーズンに向けてスタートやアタックのポイントを強化していきたい。

2. 国際大会を経験して良かったこと、困ったこと、今後のボート人生にどのように影響するか。

土佐、澤地ともに初の海外遠征で、ボートという競技を介して他国とかかわることができたことは大きな刺激となった。日本を出て自分たちの立ち位置を知ることができたことにより、同じような力の選手が他国にいること、A決勝の6か国とは差があるものの到底手の届かないような差ではなかったことが、自信や今後の目標につながるレースだった。当初サポートなしという状況での遠征にとっても不安があったが、大きな問題もなく、充実した遠征となったのは遠征中を通してチーム内外の方々に助けていただいたおかげだった。そして、改めて多くの方に支えていただいて活動ができていると実感した。

日本ボート協会の中村様をはじめ日本チームの皆様、韓国まで応援に来ていただいたチーム関係者の皆様にこの場を借りて、重ねて御礼申し上げます。